

エンテロウイルス レファレンスセンター報告

福島県衛生研究所	(北海道・東北・新潟)
神奈川県衛生研究所	(関東・甲信・静)
愛知県衛生研究所	(東海・北陸)
大阪健康安全基盤研究所	(近畿)
愛媛県立衛生環境研究所	(中国・四国)
福岡県保健環境研究所	(九州)

内容

1. 2017-18シーズンのエンテロウイルス検出状況について、各ブロックより報告
 - 2017年秋より、手足口病患者よりEV-A71が検出されている。
 - 2018年6月現在、定点あたりの患者報告数も増加傾向でありEV-A71が主に検出されている。
 - ヘルパンギーナは報告数が少ないものの今後の動向に注視。
2. 新たに5類感染症に追加された急性弛緩性麻痺 (AFP)患者の検査について、他
3. 厚生労働科学研究班*による手足口病を対象とした外部精度管理手法の研究結果報告

*健康安全・危機管理対策総合研究事業「地方衛生研究所における病原微生物検査に対する外部精度管理の導入と継続的实施に必要な事業体制の構築に関する研究」分担研究(平成28-29年度)

4. その他

- ・H29(2017)年度感染症流行予測調査事業ポリオ環境水調査結果サマリー(情報提供)
- ・宮崎班**で作成した事例集の紹介

**厚労科研 新興・再興感染症及び予防接種政策推進研究事業「国内の病原体サーベイランスに資する機能的なラボネットワークの強化に関する研究」分担研究(平成29年度)

抗血清、細胞の配布 (H29年度実績)

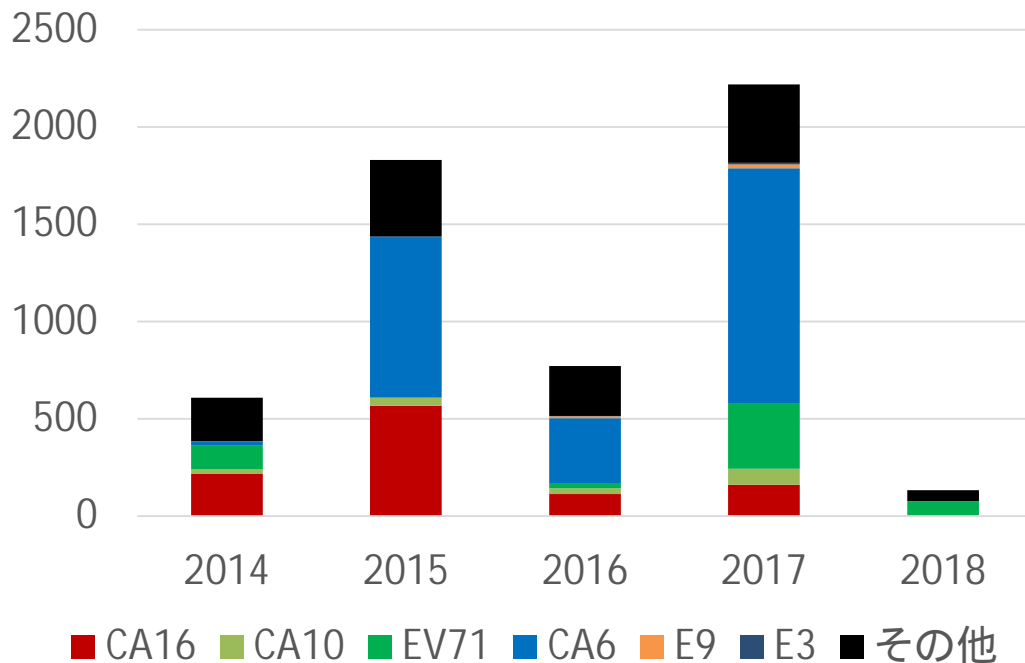
抗血清分与	延べ6衛研(49種類)
細胞分与	延べ5衛研(RD-A:5衛研、L20B:3衛研)

エンテロウイルス抗血清EP95*は各ブロックへ依頼ください。
その他の単味抗血清はウイルス二部へ照会ください。

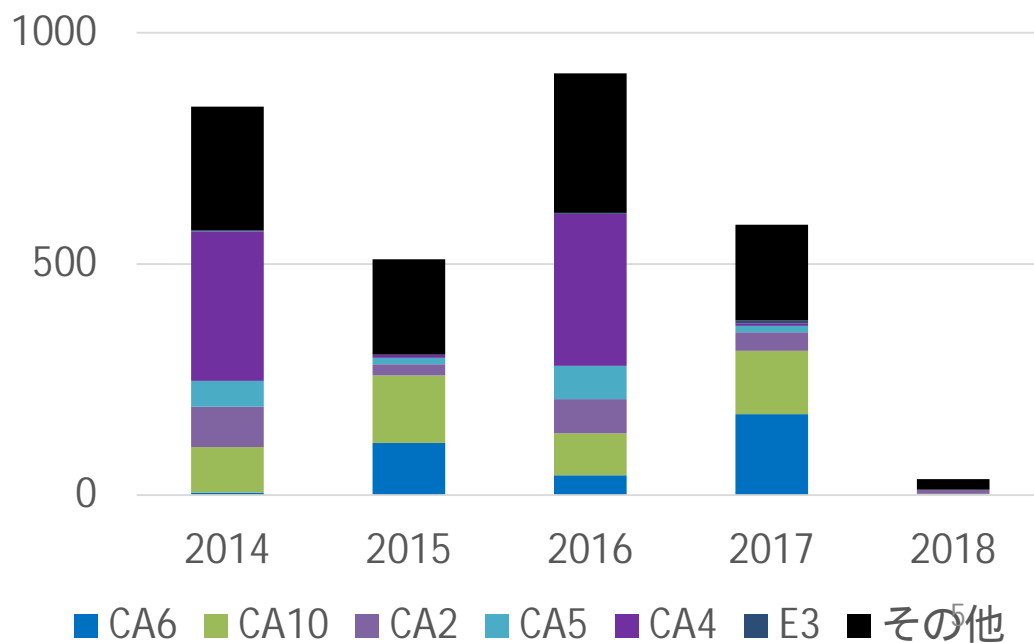
RD-A細胞、L20B細胞は分与可能です。

*EP95とは、1995年にエンテロウイルスレファレンス支部と共同で作成したプール抗血清。
国内で流行した代表的な血清型を含む。
「無菌性髄膜炎病原体検査マニュアル」に使い方など詳細を記載

手足口病患者から検出されたエンテロウイルス



ヘルパンギーナ患者から検出されたエンテロウイルス



NESIDデータより作成
2018.06.29アクセス

2018年1月1日以降採取された検体についての検査結果

血清型

年齢	CA 10	CA 16	CA2	CA4	CA6	CA9	CB2	CB3	CB4	CB5	E11	E18	E25	E3	E30	E6	E7	E9	EV 71	Un typed	HPe V1	HPe V3	HPe VNT
0	1		2		1	2	5			1				1	2	2	6	1	6	3	3	3	1
1	1		7		2				1	1	1	3		2			1		30	1	1		4
2	2	1	1	1		1	2					1	1	2		1			21		3		1
3			1					1	1										9	2		1	
4				1		1								2		2			7	1			
5	1			1					2					1					1	1			
6			1							1									3		1		
7																		1	2	1			
8																			2	1			
9																							
10																			1				
11																							
12																							
13																							
14																2							
15																							
16																							
17														1									
25						1																	
45																				1			
不明	1		1																				6

NESIDアクセス2018.06.26

環境水ポリオサーベイランス(2017年度の調査状況)

● H29年度流行予測調査事業(16か所)

● 調査研究(2か所)

下水利用人口は約600万人



	~ H21 (2009以前)	H22 (2010)	H23 (2011)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)
調査場所	1	2	2	4	13(8)**	19(14)	18(16)	18(16)	18(16)
備考				大石班参加 事業化準備	事業開始				

(*H25年度流行予測調査事業開始以降、事業参加衛研数)